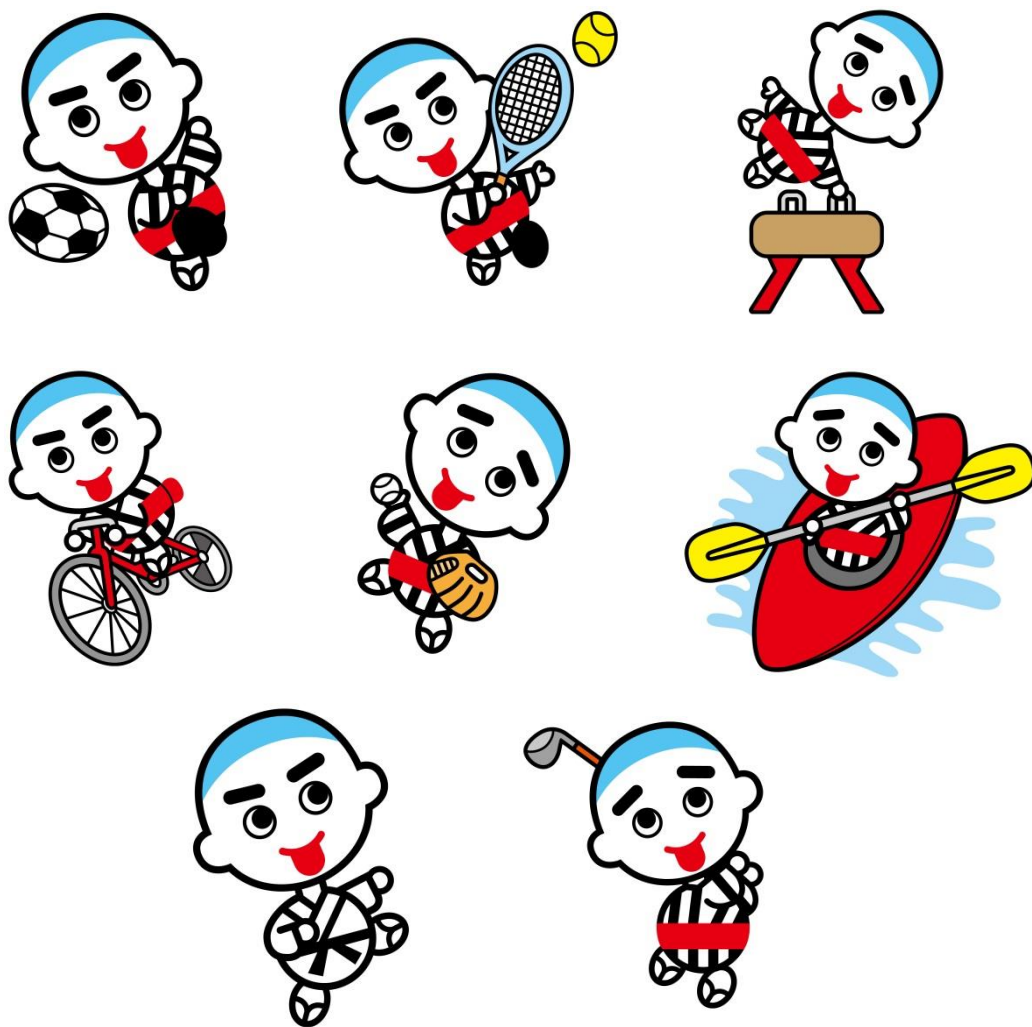

第3次四日市市スポーツ推進基本計画
【概要版】



平成29年3月
四日市市教育委員会

第1章 スポーツ推進計画の策定にあたって

計画策定の趣旨

近年、健康づくりに対する関心とともに、スポーツに対する期待が高まっており、これまで以上にスポーツ推進を図っていく必要があります。また、社会環境の変化に伴って、市民のスポーツに対するニーズが多様化してきていることから、市民のニーズを十分に踏まえた施策を検討していく必要があります。

今後、東京オリンピック・パラリンピックが開催されるほか、三重県においてインターハイ、「三重とこわか国体」の開催が予定されており、本市がスポーツ推進を図る絶好の機会を迎えています。

このような中、誰もがスポーツに親しみ、健康で豊かな生活を送ることができる生涯スポーツ社会の実現を目指し、「第3次四日市市スポーツ推進基本計画」を策定いたしました。

計画の期間

本計画の期間は、平成29年度から平成33年度までの5年間とします。

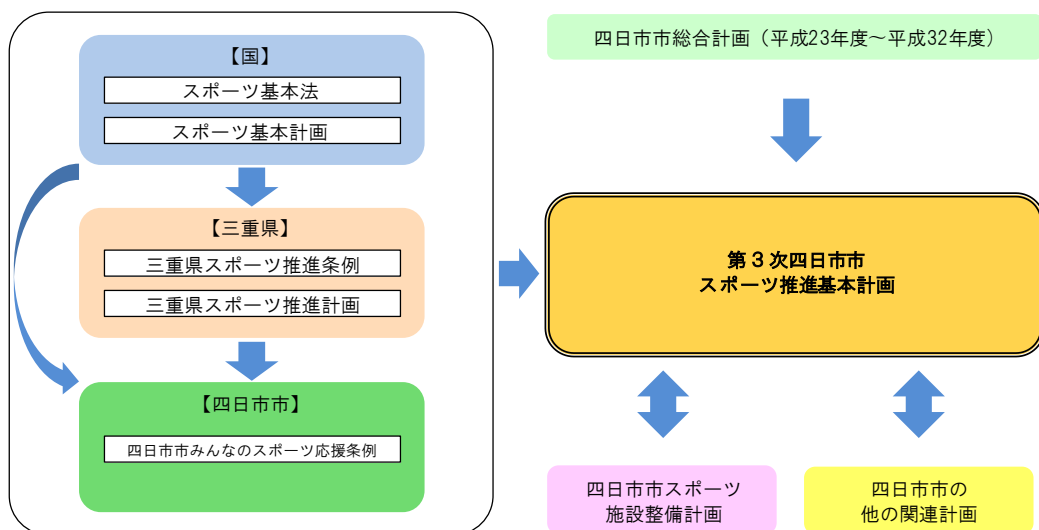
【計画期間中のイベント】

| | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 | 平成33年度 |
|-----------|---------------------------------|--------|--------------------------|--------|--------------------------------------|
| 国 (全国) | スポーツ基本計画 (平成24年度から概ね10年間) | | | | |
| | 東京オリンピック・パラリンピック | | | | |
| 三重県 | 三重県スポーツ推進計画 (平成27年度から平成30年度) | | | | |
| | 全国高等学校総合体育大会 (インターハイ) ※東海四県 | | 全国中学校体育大会 | | 国民体育大会 (三重とこわか国体)・ 全国障害者スポーツ大会 |
| 四日市市 | 四日市市総合計画 (平成23年度から平成32年度) | | | | |
| | インターハイ (テニス・サッカー) | | フレ国体 オリンピック事前 キャンプ | | 三重とこわか 国体(8競技) |

計画の位置づけ

本計画は、国の「スポーツ基本法」「スポーツ基本計画」及び三重県の「三重県スポーツ推進条例」「三重県スポーツ推進計画」を参酌し、加えて本市のまちづくりの指針である「四日市市総合計画(平成23年度～平成32年度)」及び「四日市市みんなのスポーツ応援条例」等との整合を図っています。

【計画の位置づけ(イメージ図)】



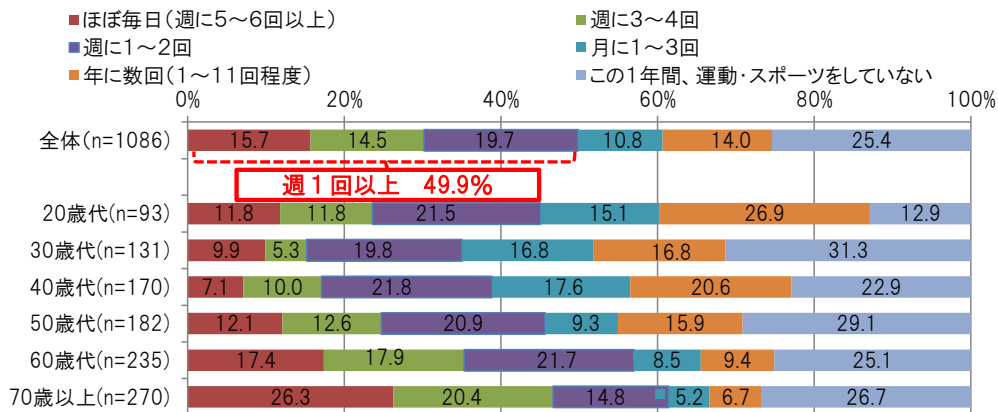
第2章 本市のスポーツ活動の現状

※「四日市市のスポーツに関するアンケート調査（市民向け、平成28年）」より

「するスポーツ」の実態

本市の運動・スポーツを週1回以上実施した割合は49.9%で国や三重県の類似調査（国42.5%、県47.4%）と比較すると、高い数値となっています。一方、4人に1人がこの1年間運動・スポーツを全くしていない状況にあります。また、年代別では30歳代・40歳代で実施率が低い状況にあります。

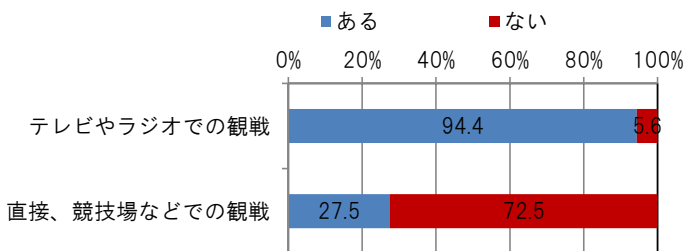
【過去1年間の運動・スポーツ実施頻度（全体・年代別）】



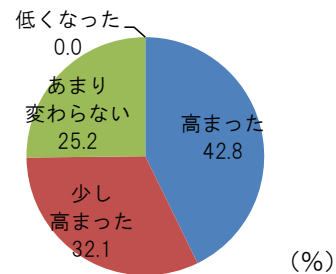
「観るスポーツ」の実態

過去1年間にスポーツをテレビで観たり、ラジオで聞いたりしたことのある人の割合は94.4%、直接競技場等で観戦したことのある人の割合は27.5%となっています。また、直接観戦したことにより74.9%の人が競技に対して関心が高まったと回答しています。

【過去1年間のスポーツの観戦状況】



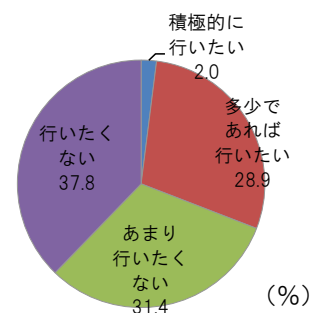
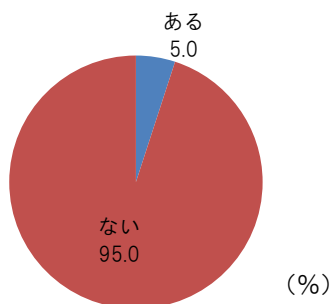
【観戦したことで競技への関心が高まったか】



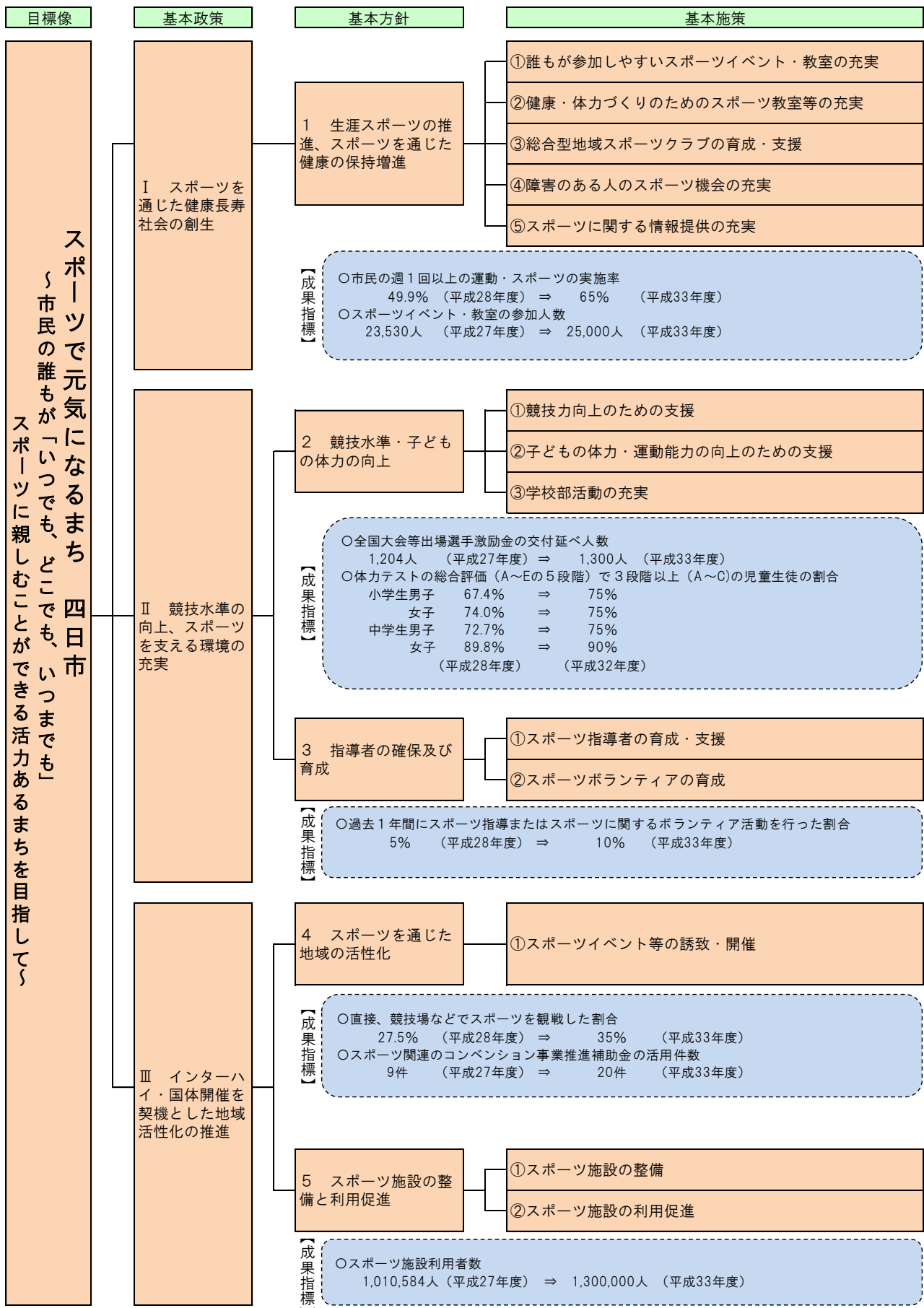
「支える(育てる)スポーツ」の実態

過去1年間にスポーツボランティア活動を行ったことがある人の割合は5.0%となっています。また、今後、スポーツボランティア活動を行いたいかについては、30.9%の人が行いたいと考えています。

【過去1年間のスポーツボランティア活動の有無】 【今後のスポーツボランティア活動に対する考え】



第3章 スポーツ推進の基本的な考え方



第4章 施策の展開

※赤字：新規の事業です。青字：拡充する事業です。

基本方針1 生涯スポーツの推進、スポーツを通じた健康の保持増進

基本施策1-① 誰もが参加しやすいスポーツイベント・教室の充実

| | |
|--|--|
| 四日市市民スポーツフェスタ、四日市市レクリエーション大会、各種市民スポーツ大会の開催 | スポーツ推進委員・体育協会・レクリエーション協会と連携して市民に参加しやすい大会を開催します。また、参加者の増加に繋がる工夫も行っています。 |
| 四日市シティロードレース大会の開催 | 小中学生から生涯スポーツとして取り組むランナーまで、日頃の練習の成果を発揮できる場を提供します。※中央緑地の整備工事によりトリムコースが使用不可となるため、平成29～30年度は休止を予定 |
| 四日市サイクル・スポーツ・フェスティバルの開催 | 青少年の自転車競技への関心を高めるとともに、スポーツの全国大会開催を通じて地域の活性化を図ります。 |
| ファミリーロゲイニング大会の開催 | スポーツ実施率が比較的低い子育て世代をターゲットとした、家族で取り組めるアウトドアスポーツのロゲイニング大会を開催します。また、総合型地域スポーツクラブと連携し、普及を図ります。 |
| 四日市ウォーキング大会・市民ウォーキング大会、グラウンドゴルフ大会の開催 | スポーツ推進委員や総合型地域スポーツクラブと連携して高齢者に人気のあるウォーキング大会やグラウンドゴルフ大会を開催します。 |
| スポーツ教室の充実 | スポーツ施設及び四日市ドームにおいて、指定管理者と連携して世代やニーズに合った様々な魅力あるスポーツ教室を開催します。また、特にスポーツ実施率が比較的低い働いている世代が参加しやすい日程での教室を充実します。 |
| 高齢者大運動会の補助 | 高齢者の健康保持や地域内の老人クラブ間の交流等を目的として四日市老人クラブ連合会が開催する高齢者大運動会の事業費を補助します。 |

基本施策1-② 健康・体力づくりのためのスポーツ教室等の充実

| | |
|----------------|---|
| 健康系スポーツ教室事業の開催 | スポーツ施設及び四日市ドームにおいて、指定管理者と連携してヨガ・ストレッチ教室等健康に主眼をおいたスポーツ教室を開催します。 |
| 地域での健康づくりの推進 | 健康づくりに取り組む機会を広げ、機運が高まるよう、健康ボランティアを養成し、地域での健康づくりの普及や実践方法の伝達を推進します。 |

基本施策1-③ 総合型地域スポーツクラブの育成・支援

| | |
|-------------------------------|---|
| 総合型地域スポーツクラブ支援事業の開催 | 総合型地域スポーツクラブと連携して、会員増に繋がる市民を対象としたスポーツ教室やスポーツ大会を開催します。 |
| 四日市ウォーキング大会、グラウンドゴルフ大会の開催【再掲】 | ※基本施策1-①をご参照ください。 |

基本施策1-④ 障害のある人のスポーツ機会の充実

| | |
|--------------------|--|
| 障害者スポーツの普及事業の実施 | 障害者団体をはじめ、様々な団体と連携しながら、障害のある人もない人も共に楽しみ、参加できる障害者スポーツの普及事業を開催します。 |
| スポーツ・レクリエーション大会の補助 | 障害のある人の社会参加を促進し、健康で文化的な生活を営むため、スポーツ・レクリエーション大会の補助等スポーツ・レクリエーションの振興に努めます。 |
| 施設利用料の減免 | 日頃スポーツをする機会の少ない障害のある人に、健康の増進や体力の増強をしていただくために、スポーツ施設の利用料を減免します。 |
| スポーツ施設のバリアフリー化の推進 | 障害のある人のスポーツの機会を広げるため、「する」「観る」の視点でのスポーツ施設のバリアフリー化の状況を把握するとともに、新施設や未対応の施設についてバリアフリー化を進めます。 |

基本施策1-⑤ スポーツに関する情報提供の充実

| | |
|---------------------|--|
| スポーツ情報の積極的発信 | 指定管理者と連携を図り、広報よっかいちや市のホームページでスポーツイベントや教室、施設の利用方法や利用状況、バリアフリー化状況、選手の活躍等スポーツに関する情報の積極的な発信に努めます。また、SNSを活用した情報発信の充実も検討します。 |
| 公共施設案内・予約システムの充実 | スポーツ施設を気軽に利用していただけるよう、インターネットからの施設予約について利便性の向上やシステムの周知を図ります。 |
| 「三重とこわか国体」ホームページの開設 | 本市で開催される競技の紹介や実行委員会の活動状況等、「三重とこわか国体」の情報をホームページで発信し、PRに努めます。 |

基本方針 2 競技水準・子どもの体力の向上

基本施策 2-① 競技力向上のための支援

| | |
|----------------------------|---|
| 本市国体開催種目のPR及び競技力向上 | 体育協会と連携して、本市でのインターハイや「三重とこわか国体」開催種目を中心にスポーツ教室、実技講習会、市民大会等を開催し、それぞれの開催機運を高めるとともに競技力向上に繋がります。 |
| 全国大会等出場選手激励金（スポーツ激励金）による支援 | 国際大会や全国大会に出場する選手に対して、激励金を交付し活動を支援します。 |
| 四日市市体育協会加盟種目団体への補助 | 体育協会を通じて、各種目団体やスポーツ少年団の活動の支援を行い、競技力向上や競技人口の拡大を図ります。 |
| スポーツ顕彰制度の充実 | 全国大会等で優秀な成績を収めた選手に対して「スポーツ栄光賞」「スポーツ奨励賞」の表彰を行い、競技意欲の向上を図ります。 |
| 市長表敬訪問による情報発信 | 全国大会等に参加または優秀な成績を収めた選手が市長表敬訪問に来た際などには、その情報を積極的に発信します。 |
| 美し国三重市町対抗駅伝本市代表チームの支援 | 県内 29 市町の振興を目的に開催される美し国駅伝に出場する本市代表チームの選考会や練習会を開催するなど活動を支援します。 |
| 事業者が有するスポーツチームとの連携 | 本市を拠点としてプロを目指すチーム等と連携を図り、スポーツ教室の開催等市民に親しまれる活動を支援します。 |
| 民間活力の有効活用の検討 | 新たに整備するスポーツ施設への広告等の民間資金を活用したトップアスリートの育成・支援や民間施設等の有効活用を検討します。 |

基本施策 2-② 子どもの体力・運動能力の向上のための支援

| | |
|---------------------------|--|
| トップアスリートによるスポーツ教室の開催 | トップアスリートによるスポーツ教室の開催を通じて、子どもたちにスポーツの楽しさや魅力を知ってもらうとともに、ジュニア世代の競技力強化及びスポーツの普及・振興を図ります。また、平成 28 年度から実施しているボールゲームフェスタでは小学生を対象に 4 種目のボール競技の体験を通じ、スポーツの楽しさ・魅力を再発見してもらいます。さらに、ふるさと選手によるスポーツ教室や講演会等も実施します。 |
| 少年スポーツ大会の開催 | 学童水泳大会や学童野球大会等小学生を対象としたスポーツ大会を実施します。 |
| スポーツ少年団への支援の検討 | 本市におけるスポーツ少年団の団数、団員数はともに大きく減少する傾向にあります。その原因を把握し、減少を食い止める方策を検討します。 |
| アクティブ・チャイルド・プログラム（ACP）の導入 | 日本体育協会が普及を進めている子どもたちが楽しみながら積極的にからだを動かす運動プログラムについて、研修会等に参加することで情報収集を行い、関係各課と調整し導入を進めます。 |
| 学校体育の充実 | 四日市市運動能力・体力向上推進委員会が作成した「授業はじめの 5 分間運動」に引き続き取り組んでいきます。また、教職員への実技研修会の開催や、誰もが楽しめる場づくり、適切な運動量の確保、子どもどうしによる学びあいのある体育科授業の充実を図ります。 |

基本施策 2-③ 学校部活動の充実

| | |
|---------------------|---|
| 三重県中学校体育連盟三河支部への補助 | 市内の中学生が日頃の部活動の練習成果を確かめる大会として位置付けられる三重県中学校総合体育大会やスポーツ教室の事業費を補助します。 |
| 中学校体育大会出場選手奨励金による支援 | 中学校体育大会の全国大会・東海大会・県大会に出場する選手に対して、奨励金を交付し活動を支援します。 |
| 部活動指導員の派遣の検討 | 部活動を充実させるため、地域のスポーツ指導者を活用していくなど部活動指導員の派遣について検討を進めます。 |



市長表敬訪問



福井烈のテニス教室

基本方針3 指導者の確保及び育成

基本施策3-① スポーツ指導者の育成・支援

| | |
|------------------------------|---|
| スポーツ推進委員の活動支援 | スポーツ推進委員の確保に向けて、公募を実施するほか、自主的な運営による普及活動や研修会への参加活動を支援します。また、障害者スポーツ指導者資格を取得する活動を支援します。 |
| スポーツ指導者資格取得助成金による支援（平成27年度～） | スポーツ指導者の養成と資質の向上及びジュニア層のスポーツ活動環境の向上を図るため、各種指導者資格の取得経費を補助します。 |
| スポーツ顕彰制度の充実 | 永年にわたり地域スポーツの普及・発展に貢献された方に対して、「スポーツ功労賞」「スポーツ有功賞」の表彰を行います。 |

基本施策3-② スポーツボランティアの育成

| | |
|---------------|---|
| スポーツボランティアの養成 | 四日市シティロードレース大会等の受付や給水所等のランナーのサポートを行う大会ボランティアを募集し、養成します。 |
| 国体ボランティアの養成 | 「三重とわか国体」の開催には、競技会運営補助、情報支援等多くのボランティアの協力が必要となります。三重県や種目団体と連携してこうしたボランティアを募集し、養成します。 |

基本方針4 スポーツを通じた地域の活性化

基本施策4-① スポーツイベント等の開催・誘致

| | |
|--------------------------------|---|
| 四日市シティロードレース大会の開催【再掲】 | 市内外から多くのランナーが集まる市内最大のスポーツイベントであり、本市の魅力を発信し、地域の活性化を図ります。 |
| 四日市サイクル・スポーツ・フェスティバルの開催【再掲】 | ※基本施策1-①をご参照ください。 |
| プロ野球ウエスタンリーグ公式戦の開催 | プロスポーツの醍醐味を身近に味わうことのできるイベントを支援し、スポーツ振興と地域の活性化を図ります。 |
| インターハイ・国体等全国大会等のスポーツイベントの開催・誘致 | インターハイ・「三重とわか国体」の開催に向け、広報・啓発に努め、市民の機運醸成や観戦者の増加を図ります。また、今後、中央緑地や霞ヶ浦緑地に新施設を整備し、同一種目の施設の集中配置を図ることにより、全国大会等のスポーツイベント開催を優位に運べることから、大会の誘致に積極的に取り組みます。 |
| 東京オリンピック事前キャンプの実施 | 平成28年10月、中央緑地に新たに整備する体育館が、カナダ体操チームのオリンピックの事前キャンプ地として決定したことから、新施設完成後には市民との交流事業も含め、事前キャンプの実施に取り組んでいきます。 |
| コンベンション事業推進補助金の活用（新施設） | 一定規模以上のコンベンション（スポーツ大会を含む）を開催する場合に、主催者に対して会場使用料を補助することにより、来訪者を増やし地域の活性化を図ります。 |
| スポーツコミッション設立の検討 | スポーツを通じてまちづくりや地域の活性化を図るため、市、スポーツ関連団体及び事業者等が連携・協働するスポーツコミッションの設立の検討をします。 |

基本方針5 スポーツ施設の整備と利用促進

基本施策5-① スポーツ施設の整備

| | |
|-------------------------------|--|
| 中央緑地運動施設・霞ヶ浦緑地運動施設整備事業（国体関係分） | インターハイ・国体開催に向け、中央緑地に体育館・サッカー場を、霞ヶ浦緑地にテニスコート・野球場を新たに整備します。また、新体育館については、アリーナの分割での利用も可能にして、利用者の利便性の向上を図ります。 |
| スポーツ施設整備事業（中央緑地運動施設ほか） | 既存施設について、老朽化に伴う施設改修や指定管理者と連携して施設の機能維持を図ります。 |
| スポーツ施設のバリアフリー化の推進【再掲】 | ※基本施策1-④をご参照ください。 |

基本施策5-② スポーツ施設の利用促進

| | |
|----------------|--|
| 学校施設開放の充実 | 身近にスポーツができる場である市内小中学校の施設開放については、活発に利用がされており、一部の学校において利用が飽和状態にあることから、グラウンドの夜間照明設置等学校体育施設の充実に向けた検討を行います。 |
| 民間遊休施設の有効活用の検討 | 民間企業等の体育館、運動場や倉庫等遊休施設の所有状況を把握し、市民が利用できるスポーツ施設としての活用を検討します。 |
| スポーツ教室の充実【再掲】 | アンケートにより市民ニーズを把握した上で、様々なスポーツ教室を展開し、施設の利用促進に努めます。 |



第3次四日市市スポーツ推進基本計画 【概要版】

平成29年3月

四日市市教育委員会スポーツ課

〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号

TEL 059-354-8429

FAX 059-354-8432

E-mail sports@city.yokkaichi.mie.jp